

絵になる挙式 カップル感激

町田市立国際版画美術館で初



町田市立国際版画美術館（原町田4丁目）で3日、市内小山町に住む会社員竹内洋さん（36）と樹実さん（36）夫婦が式を挙げた。写真。美術館で結婚式が行われる1987年4月の開館以来、初めて。市観光コンベンション協会が

「お堅いイメージの美術館を活用したい」と企画した。洋さんは多摩美大版画科卒。学生時代、同館の作品展で数回、作品が展示されたことがあるという。樹実さんは武蔵野美大短大美術科で油絵などを学んだ。2人は5年前

に結婚したが、式を挙げておらず、新聞で記事を読んだ樹実さんが洋さんに話し、申し込んだ。

2人は参列者に見守られながら、大理石造りの豪華な階段を下り、ロビーで永遠の愛を誓った。式には娘の瑞穂ちゃん（1）も出席した。2人には、石坂丈一市長手描きの野鳥のイラスト入りのメッセージと、美術館の1年間のフリーパスが贈られた。

洋さんは「なじみのある美術館で式を挙げられ、縁を感じた」、樹実さんは「専門の式場と違い、式を挙げた場所を、いつでも訪れられるのはうれしい」と話していた。

同日午後にも、もう一組が式を挙げた。

朝日新聞 多摩版

2010年10月4日（月）掲載

※当協会および朝日新聞社に無断で記事を転載することを禁止します